





る幸せ一杯の顔、江ノ電の車窓から海が見えたときの歓声、楽しみにしていた鎌倉の大仏様、緊張した外国の方への英語でのインタビュー。そして、横浜のホテルで、ナイフとフォークを持って緊張しながら食べた夕食、なかなか眠れなかった夜。二日目は「港横浜」を満喫。見上げたランドマーク



タワー、美しい赤レンガ倉庫、中華街でのおいしいランチ、海風が心地よかった山下公園。本当に楽しく充実した旅行になりました。この二日間で、友情を深め合いクラスのまとめりも強くなったものと思います。



また、どこに行っても躍動するとともに、謙虚さや品格を見せてくれた6年生。とても素晴らしかったです。

6年生にとっては、楽しみにしていた行事が終わり寂しくもありますが、最上級生としてますます活躍するのはこれからです。これからも下級生をしっかりとけん引して行ってほしいと願っています。子どもたちの、当日の感想をお読みください。

- 修学旅行は、鎌倉、横浜に行きました。日本の有名な観光地を見ることができたし、お土産もたくさん買えたのでとてもよかったです。 6年 出井 港斗
- 私は、修学旅行で高德院や赤レンガ倉庫に行きました。それぞれの場所で、友達と協力することができたと思います。小

学校生活のいい思い出ができました。

6年 根本 望麗

### プール清掃を行いました

6月2日の午後、4～6年生がプール清掃をしました。バケツで水を運び、デッキブラシで壁面を磨き、プールサイドの草むしりをする等頑張ってくれました。子どもたちは、みんなよく働きますね。素晴らしい仕事ぶりでした。子どもたちがきれいにしたプールで、これから楽しい水泳指導が始まります。



### 最近読んだ本の中から パート2

先月号では「最新脳科学が教える高校生の勉強法（池谷裕二著）」という本から、小学生の学びには復習が大切な要素になるということを紹介しました。今月は続編です。テーマは「復習はいつやるのがいいか」ということです。著者によると、2回目の学習までに一カ月以上間隔をあけてしまうと学習効果はほとんど無いそうです。では、どんな方法が効果的なのでしょう。「最も効果がある復習プラン」を見てください。

- |                   |
|-------------------|
| 学習した翌日に、1回目       |
| その一週間後に、2回目       |
| 二回目の復習から二週間後に、3回目 |
| 三回目の復習から一カ月後に、4回目 |

全部で4回の復習を、少しずつ間隔をあげながら行うことが大切なようです。逆に、これ以上たくさんやる必要もないと著者は述べています。復習は、取り組む教科や内容を毎日変えながら、計画的にやるのが効果的なのですね。家庭学習のプランを立てる際の参考にしてみてください。